



れんけい

地域医療
連携広報誌
TAKE FREE
49
July.2025

県民の皆様方に信頼され、患者さん本位の安全で良質な全人的医療を提供します。



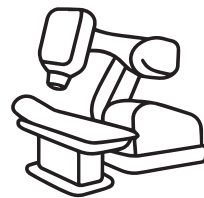
特集・サイバーナイフ 運用開始のご紹介 ・アブレーション治療室 増設のお知らせ

地域医療連携部部長の挨拶

- ・新任部長の挨拶
- ・看護部からのお知らせ

サイバーナイフ運用開始のご紹介

高精度であり、苦痛の少ない治療を提供します



Makita Chiyoko

牧田 智誉子

放射線治療科部長

専門分野

放射線治療

■資格

- 医学博士
- 放射線治療専門医
- 放射線科専門医
- 日本放射線学会研修指導者
- がん治療認定医



左から3人目：村瀬副院長、同4人目：梶浦放射線治療科主任部長、右から3人目：牧田放射線治療科部長

放射線治療科では、2025年4月より定位放射線治療装置「サイバーナイフ」を用いた治療を開始いたしました。サイバーナイフは、ロボットアームと画像誘導技術を駆使した最新の定位放射線治療装置です。リアルタイムで腫瘍の動きを追尾しながら照射することが可能で、周囲の正常組織への影響を最小限に抑えつつ、腫瘍に対して極めて高精度な治療を行います。

身体的負担が少なく通院治療も可能なため、手術が困難な高齢者や基礎疾患を有する患者さんにも治

療を受けていただけます。2025年4月より、脳と肺への照射を開始いたしました。今後は、頭頸部・脊椎・肝・前立腺など体幹部の原発性・転移性腫瘍にも幅広く対応していく予定です。地域の医療機関の先生方と密接に連携し、より良いがん治療を提供できるよう努めてまいります。サイバーナイフ治療についてのご質問・ご相談がございましたら、お気軽に放射線治療科までご連絡ください。

Murase Satoru

村瀬 悟

副院長兼脳神経外科部長

脳卒中治療科部長

総合サポートセンター地域医療連携部長

総合サポートセンター入退院サポート部長

救命救急センター主任医長

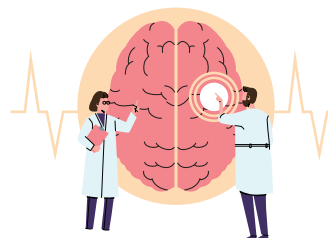
専門分野

脳神経外科

■資格

- 医学博士
- 日本脳神経外科学会認定専門医・指導医
- 日本脳卒中学会専門医・指導医
- 日本脳卒中の外科学会技術指導医
- 日本脳神経外傷学会認定指導医

脳神経外科では各種脳神経疾患に対して、手術、薬剤投与、放射線照射など様々な治療手段を組み合わせ、疾患ごと、症例ごとに最も適切な治療法を患者さんに提示しています。今回サイバーナイフが治療選択肢に加わったことにより患者さんに提示できる治療の幅も広がりました。サイバーナイフは全身臓器の各種疾患に治療適応がありますが、当科では転移性脳腫瘍、一部の悪性/良性脳腫瘍、脳動静脈奇形、三叉神経痛などを対象疾患とする予定です。今まで他院に依頼しておりましたガンナイフ治療とは違って頭蓋骨にピン固定をする必要がなく、患者さんにとっても苦痛の少ない治療法です。適応症例がありましたら是非ご紹介いただけますと幸いです。何卒よろしくお願いたします。



アブレーション治療室増設のお知らせ

最新の透視装置、不整脈治療機器を完備

Warita Shunichiro

割田 俊一郎

循環器内科医長 兼
不整脈科部長

専門分野

循環器内科・不整脈疾患

■資格

- 医学博士
- 日本循環器学会専門医
- 日本不整脈学会専門医
- 日本内科学会総合内科専門医



後列左から5人目：割田部長、同4人目：武藤医師、同3人目：大島医師



不整脈治療の現状

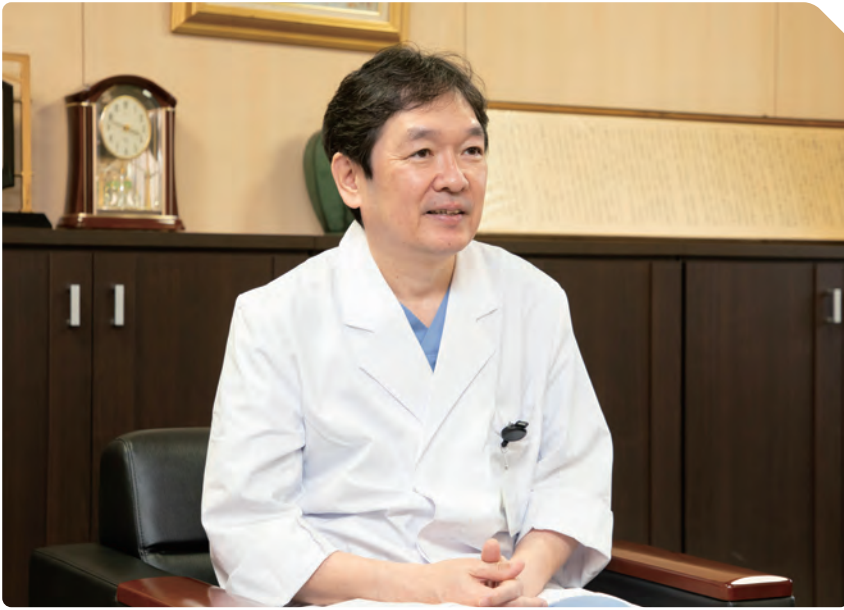
近年不整脈治療の進歩は著しく、特にカテーテルアブレーションにより多くの不整脈が治療可能になっています。当院では心房細動に対する新しい治療法であるパルスフィールドアブレーションを早期に導入しました。パルスフィールドアブレーションは、従来の高周波や冷凍凝固などの熱エネルギーを使用したアブレーションとは異なり、治療標的となる心筋細胞に1500-2000Vの高電圧パルスをかけ心筋細胞膜に選択的な電気穿孔を引き起こす治療方法です。周囲の組織に伝導する熱エネルギーを使用しないため周辺臓器(食道粘膜や周囲の神経)への障害を回避することが可能になり、より安全に治療を行うことができます。手術時間も短縮し治療成績も良好で今後さらに拡大していくと思われます。

2025年6月より新しい治療室が稼働

これまで当院では不整脈治療に使用できるカテーテル室が月曜日・木曜日の2日間しかなく、患者さんには治療まで2~3ヶ月お待ちいただくなどご不便をおかけしていました。この度、不整脈治療専用の新しいカテーテル室が増設され2025年6月から稼働する運びとなりました。最新の透視装置や不整脈治療機器を備えるとともに、手術室と同等の清潔度を達成しているためペースメーカー手術などにも対応しています。これにより曜日を問わず必要な不整脈治療を行うことが可能になりました。今後も地域の先生方と連携し新しいカテーテル室を生かした良質な不整脈治療を提供できるよう努めてまいります。



地域医療連携部長の挨拶



Murase Satoru

村瀬 悟

副院長兼脳神経外科部長
脳卒中治療科部長
総合サポートセンター地域医療連携部長
総合サポートセンター入退院サポート部長
救命救急センター主任医長

専門分野

脳神経外科

資格

- 医学博士
- 日本脳神経外科学会認定専門医・指導医
- 日本脳卒中学会専門医・指導医
- 日本脳卒中の外科学会技術指導医
- 日本脳神経外傷学会認定指導医

各施設が持つ役割を最大限に生かす

この4月より当院の地域医療連携部を担当させていただくことになりました村瀬と申します。地域医療連携部は近隣の病院、医院、診療所などと密に連携をとりつつ、それぞれの施設の役割を最大限発揮して最善の医療や社会資源を患者さんに提供することを目的としています。また、地域医療支援病院として、地域医療機関の先生方が診療判断のつかない時には、安心して連絡していただけるように支援体制をとっています。

継ぎ目のない、確かな医療連携

私が専門としている脳神経疾患のうちの脳卒中では地域連携パスを用いて急性期、回復期、維持期において、それぞれの期を担う機関へ継ぎ目なく且つ効率的に患者さんを受け渡すシステムを採用しています。連携パスを利用しているその他の疾患においても同様です。

連携パスが存在しない他疾患においても、当院と地域医療機関が密に連携をとることにより患者さんに最も適した内容、タイミングで医療や社会資源を提供できるよう努めてまいります。

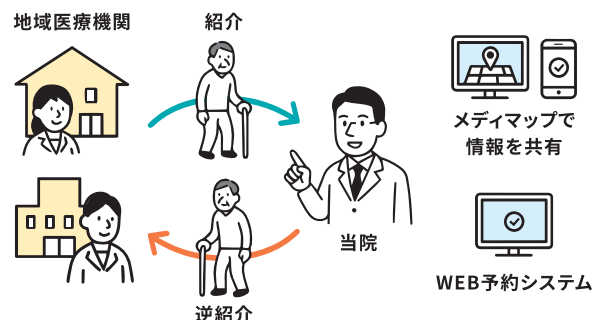
逆紹介の活用による連携の強化

地域医療機関との連携強化の一環として、当院では他の医療機関から紹介していただいた患者さんを再び地域医療機関へお戻りする逆紹介を推進しています。

患者さんごとに最も適した逆紹介先を探す目的で、医療機関検索システム「メディマップ」を導入しております。ここに掲載される基本情報は地方厚生局等が公開している医療情報であり、毎月更新されます。その医療情報を患者さんとともに当院職員が確認しながら逆紹介先を選定します。

またこのメディマップには各医療機関の特徴や患者さんへのメッセージおよび画像（2枚まで）を掲載することが可能です。各医療機関におきましては是非このメディマップに前記内容を掲載いただき、適切な逆紹介推進にご協力をいただければ幸いです。

当院外来へ患者さんを紹介していただく場合のWEB予約システムも導入しております。FAXによる予約だけでなく、即時に予約可能なWEB予約システムを是非ご利用いただきますようお願い申し上げます。



新任部長の挨拶



Kawai Masahiko
河合 雅彦

副院長兼診療局長
がん医療センター長
内視鏡外科部長
診療情報管理部長
NST室部長
がん登録室長
就労支援室長
救命救急センター主任医長
栄養部副部長

専門分野

外科・肝胆膵

■資格

- 日本外科学会専門医・指導医
- 日本消化器外科学会専門医・指導医
- 日本肝胆膵外科学会高度技能指導医
- 日本内視鏡外科学会技術認定医(胆道)
- 日本栄養治療学会認定医

がん医療センター長

2025年4月より、國枝克行先生に代わってがん医療センター長を拝命しました。手術支援ロボットダヴィンチは2025年1月より2台体制となり、外科・泌尿器科・婦人科・呼吸器外科が積極的に取り組んでおります。

放射線治療は南棟が完成して強度変調放射線治療(IMRT)に特化したラディザクトX9、汎用型リニアックVersaHDに加えて2025年4月より定位放射線治療に特化したサイバーナイフの運用を開始いたしました。さらにはがん化学療法、緩和ケア、がんゲノム医療にも力を入れてまいりますので、是非ますますの患者さんのご紹介をお願いいたします。



Arai Masazumi
荒井 正純

副院長兼循環器内科部長
総合サポートセンター長
総合外来部長
研修企画担当部長
高度先端医療部長
救命救急センター副部長
総合研修部初期研修医担当副部長

専門分野

循環器内科

■資格

- 医学博士
- 日本循環器学会専門医
- 日本内科学会総合内科専門医
- 日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導士

循環器内科部長

2025年4月から循環器内科部長を務めることになりました。渡辺佐知郎先生、野田俊之先生が長きにわたって守ってこられた当院循環器内科のモットーである断らない医療を今後も継続・実践し、地域の医療機関からいっそう頼りにしていただけるように努めてまいります。そのためには、いつでもどのような症例でも受け入れることができるように、人材の確保のみならず様々な領域の先端医療の導入にも取り組んでいく所存です。微力ながら精一杯励みますので、よろしく願い申し上げます。



Nakano Masahiro
仲野 正博

主任部長兼泌尿器科部長
泌尿器内視鏡科部長

専門分野

泌尿器科

■資格

- 医学博士、岐阜大学医学部客員臨床系医学教授
- 日本泌尿器科学会専門医・指導医
- 日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会 泌尿器腹腔鏡手術 技術認定医
- 日本内視鏡外科学会 泌尿器腹腔鏡手術 技術認定医
- 日本がん治療認定機構 がん治療認定医

泌尿器科部長

2025年4月より泌尿器科部長を務めることになりました。当院では、泌尿器がんに対する手術の多くを経尿道的手術やロボット支援下手術で行っています。現在、ダヴィンチXiを2台体制で運用し、手術待機期間の短縮に努めています。尿路結石症や前立腺肥大症には新たなレーザー機器を導入し、より精緻な手術が可能となりました。前立腺生検ではMRI-超音波融合生検を導入し、診断精度が向上しています。近年、外科、放射線、薬物療法の適切な組み合わせによる集学的治療の重要性が増しています。今後も病態、全身状態、生活背景を踏まえ、患者さん一人ひとりに最適な医療を提供できるよう努めてまいります。

新任部長の挨拶



Yamamoto Takuji

山本 拓巳

麻酔科部長兼集中治療部長
術後疼痛管理部長
産科麻酔科部長

専門分野

麻酔科
集中治療

資格

- 医学博士
- 日本麻酔科学会認定指導医
- 日本専門医機構認定麻酔科専門医
- 日本集中治療医学会専門医
- 岐阜大学大学院医学系研究科麻酔科・疼痛医学分野客員臨床系准教授

産科麻酔科部長

今年度より前任の榊原医師から産科麻酔科部長を引き継ぐことになりました山本拓巳です。当院は県下唯一の総合周産期母子医療センターとして、リスクの高い妊婦に対して安全で適切な治療を提供するという役割があります。当院はさらに救命救急センターや心臓血管センターの機能も有しており、年間300例を超える帝王切開をはじめとする産科麻酔はもちろん、年間4,000例の麻酔管理症例を総勢16名の麻酔科医が協力して業務を担っています。患者さんや地域の医療機関の皆様の期待に応えるべく一層の努力を続けていきますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。



Tanaka Chihiro

田中 千弘

消化器外科部長兼
大腸外科部長
化学療法部副部長
外科主任医長
中央手術部主任医長(部長代理)
救命救急センター主任医長

専門分野

外科・食道外科、下部消化器

資格

- 日本外科学会専門医・指導医
- 消化器外科学会専門医・指導医
- 日本食道学会認定医
- 日本大腸肛門病学会専門医
- 日本内視鏡外科学会技術認定医／ロボット支援手術プロクター(大腸)

大腸外科部長

大腸癌や大腸憩室の増加に伴い再び大腸外科部長を拝命しました。以前拝命した11年前と比較し、手術はもちろん薬物療法医や放射線治療医(重粒子を含む)も、全国的な仲間ができました。取り扱い規約を作成する大腸癌研究会にデータを報告しながら治療をする数少ない市中拠点病院となり、JACRRO(がん臨床試験推進機構)やJCOG(臨床腫瘍研究グループ)・大腸班の臨床試験という形で最新治療を提示できるようになりました。これからも、岐阜大学消化器外科と手を結びながら、地域の先生方に頼りにされる職務として全うし、さらには引き継いでいきたいと思ひます。



Matsuno Yukihiko

松野 幸博

心臓血管外科主任医長兼
胸部外科部長

専門分野

心臓血管外科

資格

- 医学博士
- 外科専門医
- 心臓血管外科専門医
- 脈管専門医
- ステントグラフト実施医・指導医

胸部外科部長

2025年4月より胸部外科部長を拝命しました。

当科では主に、成人の心臓大血管疾患・末梢動脈疾患に対する外科治療を担当しています。また、肺癌・縦隔腫瘍・胸部外傷などの外科治療を呼吸器外科と連携して行っています。チーム医療を念頭におき、様々な職種と緊密に連携し協力しながら個々の患者さんに適した最適な治療を提供できるよう日々努力しております。

微力ではありますが、当院の理念を重んじつつ地域医療に貢献できるよう尽力したいと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



Tanaka Ryo

田中 領

整形外科主任医長兼
リウマチ・乾癬・
膠原病診療部長

専門分野

整形外科

■資格

- 医学博士
- 日本整形外科学会専門医
- 日本リウマチ学会専門医・指導医
- 日本関節病学会評議員
- 中部日本整形外科学会評議員

リウマチ・乾癬・抗原病診療部長

近年、リウマチ性疾患の治療薬や治療方法は非常に進歩しており、臨床では早期診断と早期疾患コントロールの重要度が増しています。さらに、治療を行う上で全身状態や合併症の評価が重要であり、単一臓器疾患ではないことから、複数診療科の連携も重要となってきました。当院では、複数科(整形外科・総合診療科・皮膚科・消化器内科)での定期的なカンファレンスを通して他科連携を円滑に行い、関節リウマチに代表される自己免疫疾患や炎症性腰背部痛や皮疹・下痢等の共通した症状をきたす脊椎関節炎に対して、世界基準に基づいた質の高い診療を行っています。一人でも多くの患者さんに、長期的に生活の質を保てるよう治療にあたります。



Suzuki Jun

鈴木 純

感染症内科部長

専門分野

感染症内科

■資格

- 日本感染症学会 感染症専門医・指導医
- 日本化学療法学会 抗菌化学療法認定医
- 日本結核・非結核性抗酸菌症学会 結核・抗酸菌症認定医
- 日本内科学会 総合内科専門医
- インфекションコントロールドクター(ICD)

感染症内科部長

感染症内科部長を拝命いたしました鈴木です。と言いましても、感染症内科を立ち上げたのは私ですので、見える景色はあまり変わりません。立ち上げが2015年ですので10年が経過しました。いろいろな思い出があります。

インパクトがあるのは、やはりコロナでしょう。コロナ禍で得た教訓は多々あります。いろいろなご縁もありました。同僚、病棟、病院スタッフだけでなく、それぞれの現場で奮闘される診療所、療養施設、保健所、行政の方々。改めて、御礼を申し上げたいです。「岐阜市感染対策地域連携カンファレンス」もその延長線上にある重要な取り組みです。

そのようなご縁を大切にしながら、地域の医療に貢献してまいります。引き続きよろしく願い申し上げます。



Iida Miki

飯田 美紀

心臓血管麻酔科部長

専門分野

麻酔科

■資格

- 医学博士
- 日本麻酔科学会認定指導医
- 日本専門医機構認定麻酔科専門医
- 日本心臓血管麻酔学会認定心臓血管麻酔専門医
- 岐阜大学大学院麻酔科・疼痛医学分野非常勤講師

心臓血管麻酔科部長

このたび、心臓血管麻酔科部長を拝命いたしました。

手術麻酔の主な目的は、患者さんを痛みや苦痛から守り、全身の状態を安定させ、執刀医が手術しやすい環境を提供することです。特に心臓血管手術では、虚血性心疾患や心臓弁膜症などの患者さんの管理を行うため、手術の進行を予測しながら血圧や心拍数、酸素の状態を秒単位で監視・調整し、全身状態を安定させるよう努めています。このような重責を担う立場として、地域医療機関の先生方からご紹介をいただいた患者さんをはじめ、手術を受けられるすべての患者さんの安全と質の高い周術期管理を最優先に、チーム医療の充実と後進の育成に努めてまいります。

看護部からのお知らせ

Nursing News

高井 佳代

看護部(中央放射線・内視鏡部) 主任看護師
インターベンションエキスパートナース(INE)

酒井 麻子

看護部(中央放射線・内視鏡部) 看護師長
インターベンションエキスパートナース(INE)

インターベンションエキスパートナース(INE)の活動

インターベンションエキスパートナース(INE)とは

インターベンションエキスパートナース(INE)は日本インターベンショナルラジオロジー学会と日本心血管インターベンション治療学会の合同認定による資格で、血管内治療における看護のエキスパートです。

専門性と連携で支える、24時間体制の緊急治療

当院は高度急性期病院のため、緊急治療が必要な重症患者さんが多く搬送されます。中央放射線・内視鏡部に所属する看護師は夜勤体制をとり、24時間専門的な緊急治療に対応しています。医療チームの一員として多職種と連携、協働し安全な医療を提供できるようにしています。



インターベンション治療を支える予測的ケア

インターベンション治療における看護師の役割は患者さんの不安や苦痛の軽減に加え、合併症の早期発見やスムーズな治療の進行のための予測的ケアを行うことです。INEを中心に特殊性のあるケア実践のための指導・教育を行い、看護の質の向上に努めています。

インターベンション治療の技術は年々進歩していくため、常に新しい知識や技術を更新しながら先進医療に参画できるようにしています。

れんけい vol.49 編集後記

新年度にあたり人事異動があり、今号で新任部長を紹介させていただきました。地域医療連携部におきましても3ページで紹介させていただいた新しい部長とともに、職員の異動により新たに3名の仲間を迎えました。これまでよりも一層、地域医療機関の皆様のお声に耳を傾け、よりよい連携の強化に向けたいと職員一同、意気込んでおります。1・2ページで特集しました当院の新しい取り組みと合わせまして、どうぞよろしく申し上げます。

地方独立行政法人

岐阜県総合医療センター

〒500-8717 岐阜県岐阜市野一色4丁目6番1号
総合サポートセンター地域医療連携部
直通 TEL 058-249-0017 FAX 058-248-9334

発行/岐阜県総合医療センター

総合サポートセンター地域医療連携部

QRコードからでもPCからでも
全国発送受け賜っております

株式会社 下呂魚介 〒509-2202 岐阜県下呂市森 979-28

営業時間 / 10:00~19:00 定休日 / 水曜日 <https://hidabeef.official.ec/>

ご贈答用としてはもちろん、お中元やお歳暮、ご家庭でのお祝いのお席にも最適です。



医療従事者
10%割引
クーポンコード
9XE6VPYK
2025年
12月31日まで

飛弾牛

一頭買い

魚 肉
鮮 菜
果
下呂魚介
GERO GYOKAI
GGシェフ

景品選びで迷った
幹事さん必見!
イベント目玉商品に
飛弾牛が
最適です!!



景品パネル
目録セット

送料
無料

